

アスパラガス栽培管理 (H29.9.)

(有) 丸 富

8 月前半は干ばつ傾向で猛暑日が続いた中に、時折台風や豪雨など荒れた天気だった。後半は雨が降って、盆過ぎから朝晩は少し涼しくなった。病害虫の発生は少なかったが、高温により収穫量が伸び悩んだ。

貯蔵養分対策

来年の春芽は今年の秋以降の貯蔵養分によって左右する。光合成産物を貯蔵根に転流することが大切。貯蔵養分の蓄積に**サンミネーラ 10,000 倍**と**時を越えた贈り物 1,000 倍**を適宜、灌注又は葉面散水する。貯蔵根の充実には**カルスター 2 袋/10a**と**ジャストマグ 2~3 袋/10a**を撒布する。(2 ヶ月に 1 回)

生長促進

若茎の伸長を促進するには、光合成産物を転流し、若茎の生長を促進する。

光合成促進に**笑顔 1,000 倍**(又は**天地の恵み 500 倍**)と**サンミネーラ 10,000 倍**(又は**シリアアップ 10,000 倍**)を葉面散布又は灌注する。

若茎の伸長促進に**天地の恵み 1 kg/10a**(又は**時を越えた贈り物 1 kg/10a**)と**サンミネーラ 50~100g/10a**(又は**シリアアップ 100~150 cc/10a**)を灌水する。

酸素供給と発根促進

根が活発に働くために、根に酸素を施す。時々、新しい根を出して、株の新陳代謝を図る。

酸素供給と発根促進に**G バランス DF 1kg/10a**と**発根力 1.0/10a**を灌水する。(1 ヶ月に 1 回灌水)

病害対策

新月頃は窒素過多になりやすいので、病害が発生しやすい。緑化を計り、充実した株を作る。

窒素消化を促進する**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を時々散布する。

害虫対策

満月頃になると、ダニなど害虫が盛んに活動する。害虫の動向を観察して、事前対応で予防する。

害虫が発生する前から**バイオアクト TS 50~70cc/10a**(又は**ストップ・雅 200~300 cc/10a**)と**時を越えた贈り物 200~300cc/10a**を 5~7 日ごとに灌水する。

防除時に**バイオアクト TS 2,000~3,000 倍**と**時を越えた贈り物 1,000~2,000 倍**を混用して散布する。

追肥(液肥)

天地の恵み(プロ液肥)	200 cc (2~3kg) / 10a
時を越えた贈り物	200 cc / 10a
サンミネーラ(シリアアップ)	50g (100~150cc) / 10a
バイオアクト TS	50cc / 10a

5~7 日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)